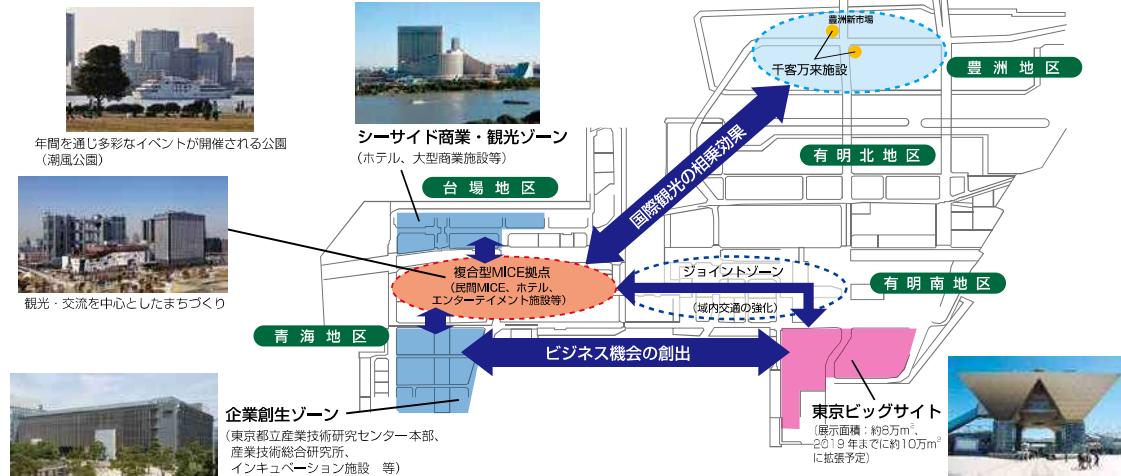


臨海副都心におけるMICE・国際観光拠点の形成

- 東京の競争力強化と日本の経済成長を牽引するため、臨海副都心では、世界中からの人・物・情報・技術が交流するMICE・国際観光拠点化を推進しています。
- MICE・・・企業の会議（Meeting）、企業等の報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関等が行う国際会議（Convention）、イベントや展示会（Event/Exhibition）の総称



東京を代表する観光エリア

- 海に囲まれた開放感のある場所であり、東京ゲートブリッジや東京スカイツリーを一望できるロケーション等、高いポテンシャルを有しています。
- 豊富な観光資源（商業施設、博物館等）が集積しており、東京を代表する観光エリアとなっています。
- 国内外からのお客様に何度も足をはこんでいただけるよう、魅力あるまちづくりを推進していきます。

○魅力ある観光資源

・お台場イルミネーション“YAKEI”

巨大なトンネル内部の全面に、人の動きに合わせて変化する様々な映像を投影するアジア初の試み。様々な色に変化する大規模なイルミネーションがお台場の夜を彩ります。



・GLITTER8

日本初のビルの窓を利用した音と連動した動きのあるイルミネーション。光と音による先進的、芸術的なイルミネーションショーが楽しめます。



○外国人来訪者へのホスピタリティ向上

・ゆりかもめ新橋駅 デジタルサイネージ

臨海副都心に関する情報を多言語で提供するタッチパネル式の案内板。臨海副都心の玄関口から最新の情報を発信します。



・観光音声ガイド付きスマートフォン

臨海副都心内の様々な情報を多言語で発信する専用スマートフォンを貸し出します。位置情報を合わせ、観光案内が音声やテキストで再生されます。



・東京お台場Free WiFi

臨海副都心内の公共スペースに無料 WiFi 環境を整備。国内外からのお客様が気軽に情報を取得、発信できます。



都心・空港へのアクセス

- 臨海副都心は羽田空港にも好位置な上、水上バスで東京スカイツリーを眺めながら浅草方面へのアクセスもでき、観光にもすぐれた立地です。



安全で安心なまち

- 臨海副都心は「災害に強いまち」として、様々な防災対策が施されており、平成24年4月に発表された「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」において予想される最大の津波に対しても、十分な安全性が確保されています。
- 平成23年3月の東日本大震災においても臨海副都心内の建物や施設に大きな損傷をもたらす液状化被害はなく、これまでの防災対策効果が実証されました。

想定津波高と東日本大震災による津波高の比較

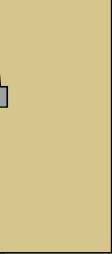
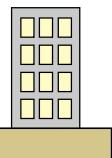
地盤高 T.P.+5.37~6.87m

現在の想定津波高 T.P.+2.61m

T.P.+1.59m

平均満潮位 T.P.+0.97m

平均干潮位 T.P.-1.134m



T.P.(Tokyo Peil) ... 東京湾平均海面(海拔)